

大阪市立弘済院 グラウンド跡地開発 全254邸の大規模レジデンス 「ブランズシティ千里古江台」

～10月7日(土)よりマンションギャラリー グランドオープン～

東急不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:大隈 郁仁)、東京建物株式会社(本社:東京都中央区、社長:野村 均)及びパナホーム株式会社(本社:大阪府豊中市、社長:松下 龍二)は、大阪府吹田市古江台5丁目において開発推進中の「ブランズシティ千里古江台」のマンションギャラリーが2017年10月7日(土)よりグランドオープンいたしますので、お知らせいたします。

■大阪市立弘済院グラウンド跡地開発 全254邸の大規模レジデンス「ブランズシティ千里古江台」

本物件は、日本初の本格的なニュータウンであり、約1,160ヘクタールもの広範囲に及ぶ「千里ニュータウン」に位置しており、その中でも初期開発エリアとして成熟を重ねてきた緑あふれる古江台エリアに位置しています。大阪モノレール「山田」駅徒歩10分、阪急千里線「山田」駅徒歩11分の大阪市立弘済院のグラウンド跡地12,000㎡超の敷地に全254邸の大規模レジデンス「ブランズシティ千里古江台」を計画しています。



■大規模レジデンスならではの共用部や各種サービス

本物件では、全254邸の大規模レジデンスならではの共用部や各種サービスを取り揃えています。本物件では、東急不動産ホールディングスグループの東急ハンズプロデュースによる「キッズルームA・So・Viva(分譲マンション初展開)」や、「ライブラリーカフェ」を設置します。その他、住宅棟から独立した「グランドエントランス」、テニスコート約5面分の中庭「コミュニティガーデン」、「ゲストルーム」や「シアタールーム」を用意するほか、「コンシェルジュサービス」などソフトサービスについても提供します。



<ブランドシティ千里古江台×東急ハンズ>

東急ハンズとのコラボレーションにより、多くの知育玩具を揃えて好奇心旺盛な子ども心をくすぐる空間デザインとした「キッズルームA・So・Viva(分譲マンション初展開)」と木のぬくもりが漂うハンズらしいハンドメイド感覚の空間「ライブラリーカフェ」を設置します。子供から大人まで学べるスペースとして計画します。共用施設では、東急ハンズ監修によるレザークラフトや木工作教室などのワークショップも開催予定です。



■建築概要

- 【物件名】 ブランズシティ千里古江台
- 【所在地】 大阪府吹田市古江台5丁目91番16(地番)
- 【構造・規模】 鉄筋コンクリート造地上8階地下1階
- 【総戸数】 254戸
- 【交通】 大阪モノレール線「山田」駅 徒歩10分
阪急千里線「山田」駅 徒歩11分
- 【敷地面積】 11,718.73㎡
- 【延床面積】 21,860.27㎡
- 【間取り】 2LDK~4LDK
- 【住居専有面積】 61.36~101.53㎡
- 【竣工】 2018年12月下旬(予定)
- 【入居】 2019年3月下旬(予定)
- 【設計・監理】 株式会社D&D建築設計事務所、不二建設株式会社一級建築士事務所
- 【施工】 不二建設株式会社

■位置図

